

2014年6月16日

東日本旅客鉄道株式会社

ライトダウンキャンペーンに参加します

～東京駅のライトアップを消灯します～

- 環境省が実施する「ライトダウンキャンペーン」は、夏至の日の6月21日（土）20時～22時及び七夕の日の7月7日（月）20時～22時にライトアップ施設を一斉に「消灯」することを呼びかける、2003年から始まったキャンペーンです。
- ライトアップに慣れた日常生活の中、いかに日頃、照明を使用しているかを実感して頂き、日常生活の中で、地球温暖化対策を実践する動機付けを与えていくことを目的としたキャンペーンです。
- JR東日本では下記の要領で、東京駅（丸の内側）の駅舎ライトアップを20時から消灯することにより協力します。
- 八重洲側では、グラントウキョウノースタワー、グラントウキョウサウスタワー、サピアタワー、グランルーフにおいて、外壁灯やビルの最上部にある共用スペースの照明等を一部消灯しキャンペーンに参加します。

1 消灯施設 東京駅（丸の内側）駅舎
グラントウキョウノースタワー、グラントウキョウサウスタワー
サピアタワー、グランルーフ

2 消灯日時 平成26年6月21日（土）20時～22時
平成26年7月 7日（月）20時～22時

※東京駅丸の内駅舎のライトアップは日没後～21時までに行っているため、消灯時間は20時～21時となります。

3 参 考 ライトダウンキャンペーンホームページ
<http://funtoshare.env.go.jp/coolearthday/>

本件プレスリリースは、ときわクラブ、丸の内記者クラブ、JR記者クラブにお届けしております。